

2011年度

科目名	地域文化論(総合講座)A				
担当教員	中村 浩、犬木 努				
配当	文 3・教育3・人間3		コード	31034	
開期	前期	講時	水曜日1限	単位数	2
授業テーマ	(犬木)考古学と民俗学―地域史の視点から― (中村)古代の地域史を考える。				
目的と概要	(犬木)「考古学における民俗学」「民俗学における考古学」について考える。 (中村)古代の地域史を考えるために、「風土記」を読みながら、地域の歴史、民俗を考える。				
成績評価法	(犬木)平常点(30%)および試験ないしレポートの内容(70%)に基づいて評価する。 (中村)平常点(50%)とレポート(50%)による。				
テキスト	(犬木)使用しない。講義中にプリントを配布する。 (中村)授業中に配布する。				
参考書	(犬木)講義中に適宜指示する。 (中村)講義中に適宜指示する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	・私語など、授業態度の悪い学生は、教室の外に出てもらう場合がある。 ・授業中に参考図書を指示された場合には、事前にきちんと読みこなしておくこと。				
講義計画					
■犬木担当分					
1. ガイダンス					
2. 考古学における地域史とは？					
3. 考古学と民俗学（1）					
4. 考古学と民俗学（2）					
5. 考古学と民俗学（3）					
6. 考古学と民俗学（4）					
7. 考古学と民俗学（5）					
8. まとめ					
■中村担当分					
9. 地域の歴史を知るためには？					
10. 資料の種類と内容（古代史の場合）					
11. 地域史史料を読む（「風土記」）					
12. 地域史史料を読む（「風土記」）					
13. 地域史史料を読む（「風土記」）					
14. 地域史史料を読む（「風土記」）					
15. まとめ					
※各項目について数回にわたって行う場合がある。また、概略このような順番・内容で進めるが一部変更する場合がある。					